

岡山駅周辺の 放置自転車対策

問 岡山駅地下駐輪場が使いにくいことから、駅周辺の放置自転車が後を絶たないが、今後の駐輪場整備の考え方は。



市民協働で放置自転車の解消を

答 新たな用地確保が困難なことから、道路上への駐輪スペースの設置や、自動車駐車場の一部を利用するなどの方策について検討する必要がある。今後、既存駐輪場をより分かりやすく、使いやすいものにするともに、受益者・原因者負担の観点から、

市民協働で駐輪場を整備していきたい。

西部新拠点の位置づけ

問 本市における西部新拠点の位置づけについての認識は。

答 西部新拠点は、岡山市西部地区における独立した拠点であるとともに、JR岡山駅周辺の中心市街地を補完し、連携し合い、活力をもたらすものであり、さらに政令市を見据えた検討を加えながら内容の充実を図りたい。また、一万四千三百人の計画人口に加え、新駅や操車場跡地公園等により交流人口が増加し、にぎわいのある活性化された拠点となることが予想されるところに、跡地公園は約三万七千四百人収容可能な広域避難場所としての機能という重要な役割を担っている。

西部地区の新駅

平成17年度開業を目指して

問 西部地区への新駅設置に向けたJRとの協議状況と今後のスケジュールは。

答 採算面における利用者数の推計について、損益分岐点も含めJR側と協議を行っており、開業当初が赤字でも、五年程度で解消し、収支が均衡すれば設置可能と聞いている。現在、さ

らなる材料とするため、新駅予定地周辺の住民、事業者等を対象にアンケート調査を実施しており、調査結果等を含めて積極的に協議し、平成14年度中の基本合意を目指したい。その後、15年度から設計に着手し、国体が開催される17年度初頭には開業したいと考えている。

西部地区の道路に

路線名・愛称の表示を

問 高い拠点性を担うこととなる西部地区の道路に、路線名や愛称を募集し表示しては。

答 名称をつける権限が道路管理者にあるのかどうかという点を含め、地元の意向の反映や地域開発への貢献者の顕彰、古来の名称の維持など、名称のつ



進む西部地区の道路整備

け方にさまざまな形があることから、一定のルールづくりが必要と考える。今後、その枠組みづくりを検討したい。

出石小学校跡地

活用の考え方は

問 出石小学校跡地の活用において、全体計画策定の前に保育園を新設することについての考え方は。

答 都心部の貴重な空間であることから、多世代が交流する複合施設の整備が不可欠であり、保育園もその施設の一つと考えている。新設する保育園は平成18年3月までの暫定利用で、その後のプロポーザルによる民間の新たな施設整備の中においても保育園を設置しようとするものだ。

生活・福祉



DV被害者の市営住宅優先入居実施へ

問 DV被害者に対する男女共同参画社会の形成の促進に関する条例完全施行後の相談業務の対応状況は。市営住宅優先入居への対応は。

答 平成14年8月末時点で男女共同参画相談支援センターが受けた相談は二百九十二件で、そのうちDV関係は百三十八件あった。また、

夜間の緊急電話対応十七件のうち、五件の緊急一時保護を実施した。裁判所が交付する保護命令の写しの提出があれば、9月24～27日の募集から母子家庭に準じた対応を行いたい。

障害者支援費制度 支援体制の充実を

問 障害者福祉制度が、平成15年4月から自らサービス事業者を選択して契約する支援費制度に変更になるが、適切なサービスの選択を支援する体制の充実を。

答 本市では、障害福祉課や各福祉事務所を中心に、障害者団体、障害者相談員、障害者生活支援センター等の広範な協力